

富山高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	時事環日本海諸国語(ロシア語)		
科目基礎情報								
科目番号	0155		科目区分	専門 / 選択				
授業形態	演習		単位の種別と単位数	学修単位: 2				
開設学科	国際ビジネス学科		対象学年	5				
開設期	後期		週時間数	2				
教科書/教材	О России и русских							
担当教員	宮崎 衣澄							
到達目標								
ロシア語基礎文法を完成させ、定着を図る。 ロシアの歴史と文化に関する教材を翻訳し、ロシアに関する知識を身に着ける。 ロシアの歴史と文化について、説明する能力を身に着ける。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1	辞書を使って、教科書の内容を理解することができる。		辞書を使って、教科書の内容をほぼ理解することができる。		辞書を使って、教科書の内容を理解できない。			
評価項目2	ロシアの歴史と文化に関する基礎的な内容を知っている。		ロシアの歴史と文化に関する基礎的な内容をほぼ知っている。		ロシアの歴史と文化に関する基礎的な内容を知らない。			
評価項目3	ロシアの歴史と文化について、説明することができる。		ロシアの歴史と文化について、ほぼ説明することができる。		ロシアの歴史と文化について、説明できない。			
学科の到達目標項目との関係								
ディプロマポリシー 1								
教育方法等								
概要	教科書「ロシアとロシア人」を講読し、ロシアの歴史と文化に関する知識を深める。 さらに、ロシアの歴史と文化について説明することができるようになる。							
授業の進め方・方法	講義または演習							
注意点	評価が60点に満たないものは、願い出によって追認試験を受験することができる。 追認の結果単位が認められたものにあつては、その評価を60点とする。 家庭学習として宿題と、毎回の小テスト勉強を課す。							
授業の属性・履修上の区分								
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業		
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	ガイダンス ロシア史			授業内容と目標について理解する 動乱時代について		
		2週	ロシア史			ピョートル1世について1		
		3週	ロシア史			ピョートル1世について2		
		4週	ロシア史			ロシアの女帝について		
		5週	ロシア史			祖国戦争について		
		6週	ロシア史			アレクサンドル2世について		
		7週	ロシア史			ロシア帝国崩壊について		
	4thQ	8週	ロシア史			ソ連邦		
		9週	ロシア史			スターリン改革について		
		10週	ロシア史			大祖国戦争について		
		11週	ロシア史			ソ連期の生活について		
		12週	ロシアの生活			フルシチョフ政権について		
		13週	ロシアの生活			ソ連崩壊		
		14週	課題準備			ロシアについて		
		15週	課題発表			既習事項を参考にして、ロシアについて発表ができる。		
16週	成績確認			成績評価を確認する				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	レポート	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計	
総合評価割合	30	30	0	0	0	40	100	
基礎的能力	20	20	0	0	0	20	60	
専門的能力	10	10	0	0	0	20	40	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	